Creative Enzymes®

サーモコッカス・リトラリス由来のネイティブヘキソキナーゼ（ADP依存性）

Cat. No. NATE-1136

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、ADP依存性ヘキソキナーゼ (EC 2.7.1.147) は、次の化学反□を触媒する酵素です：D−グルコース + ADP → D−グルコース−6−リン酸 + AMP。
用途	1,5 アンヒドログルコシトールの酵素的測定に役立ちます。
別名	ADP依存性グルコキナーゼ; ADP特異的グルコキナーゼ; ADP:D-グルコース 6-ホスホトランスフェラーゼ; EC 2.7.1.147

製品情報

由来	サーモコッカス・リトラリス
外□	白色の非晶質粉末、凍結乾燥された
***EC*番号**	EC 2.7.1.147
***CAS*登□番号**	173585-07-4
分子量	50 kDa (gel filtration) 50 kDa (SDS−PAGE)
活性	25 U/mg以上の固体
混入物	NADPHオキシダーゼ < 0.01%; ATPアーゼ < 0.01%
等電点	4.1
***pH*安定性**	6.5−10.5
最適pH	7−7.5
熱安定性	95°C以下で安定
最適温度	100°C
ミカエリス定数	グルコース 0.4 mM（37°Cで） ADP 0.057 mM（37°Cで）
活性化因子	Mg2+
単位定義	1単位は、アッセイ手順で指定された条件下で、37°Cで1μmoleのD-グルコースをD-グルコース-6-リン酸に□換する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	乾燥剤の存在下で−20°Cでの保管が推□されます。